

株式会社 イード

「2019年6月期（FY6/19）」

第3四半期 決算補足説明資料

2019年5月15日

iid





① FY19\_3Q累計業績の概要 P.2

② セグメントの概要 P.16

③ 基本情報 P.20







**1** FY19\_3Q累計業績の概要 P.2

**2** セグメントの概要 P.16

**3** 基本情報 P.20

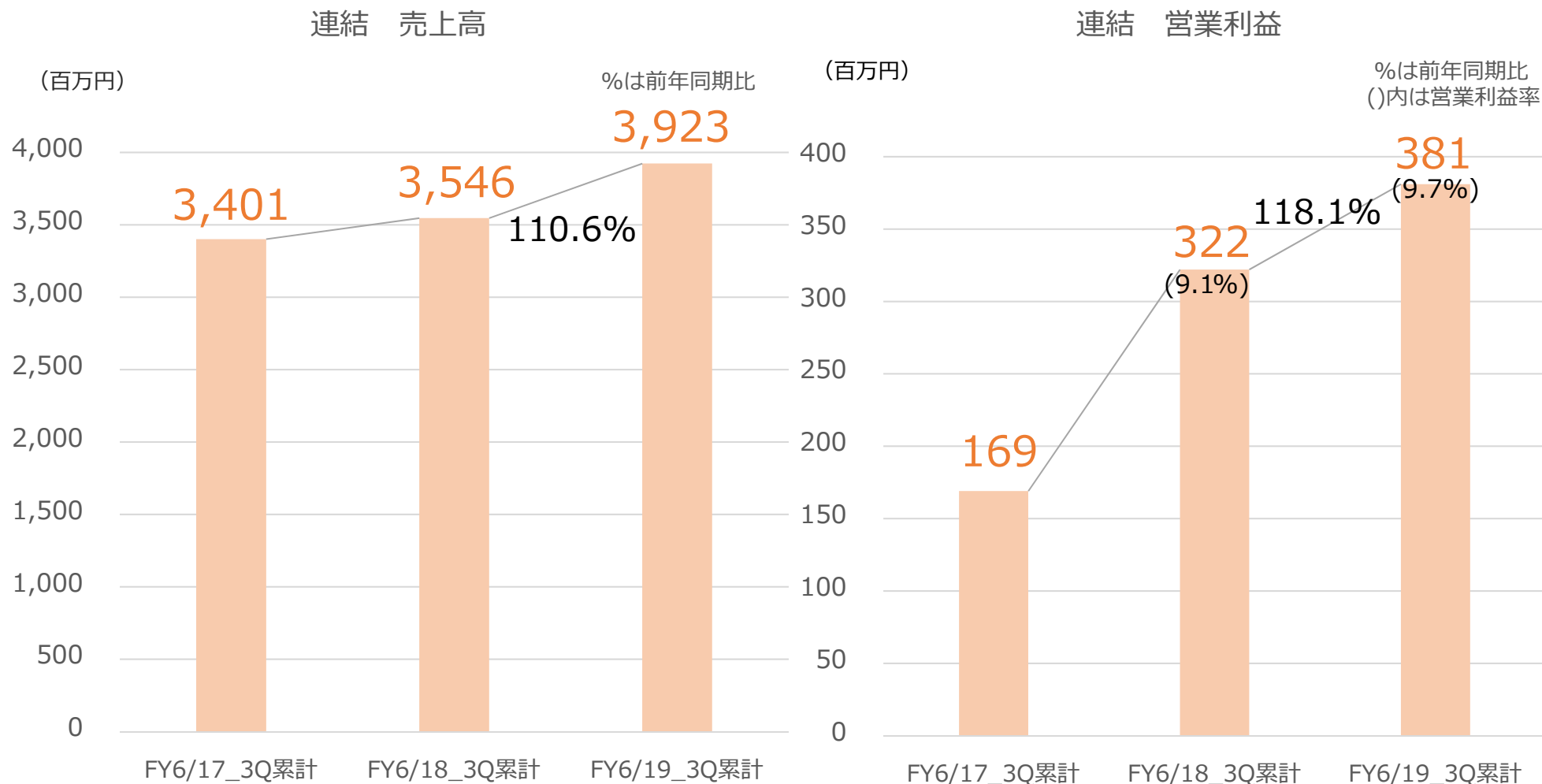
売上高および各段階利益はそれぞれ前年比2桁増。特に、当期純利益<sup>※</sup>は前年比で約3倍

(百万円)

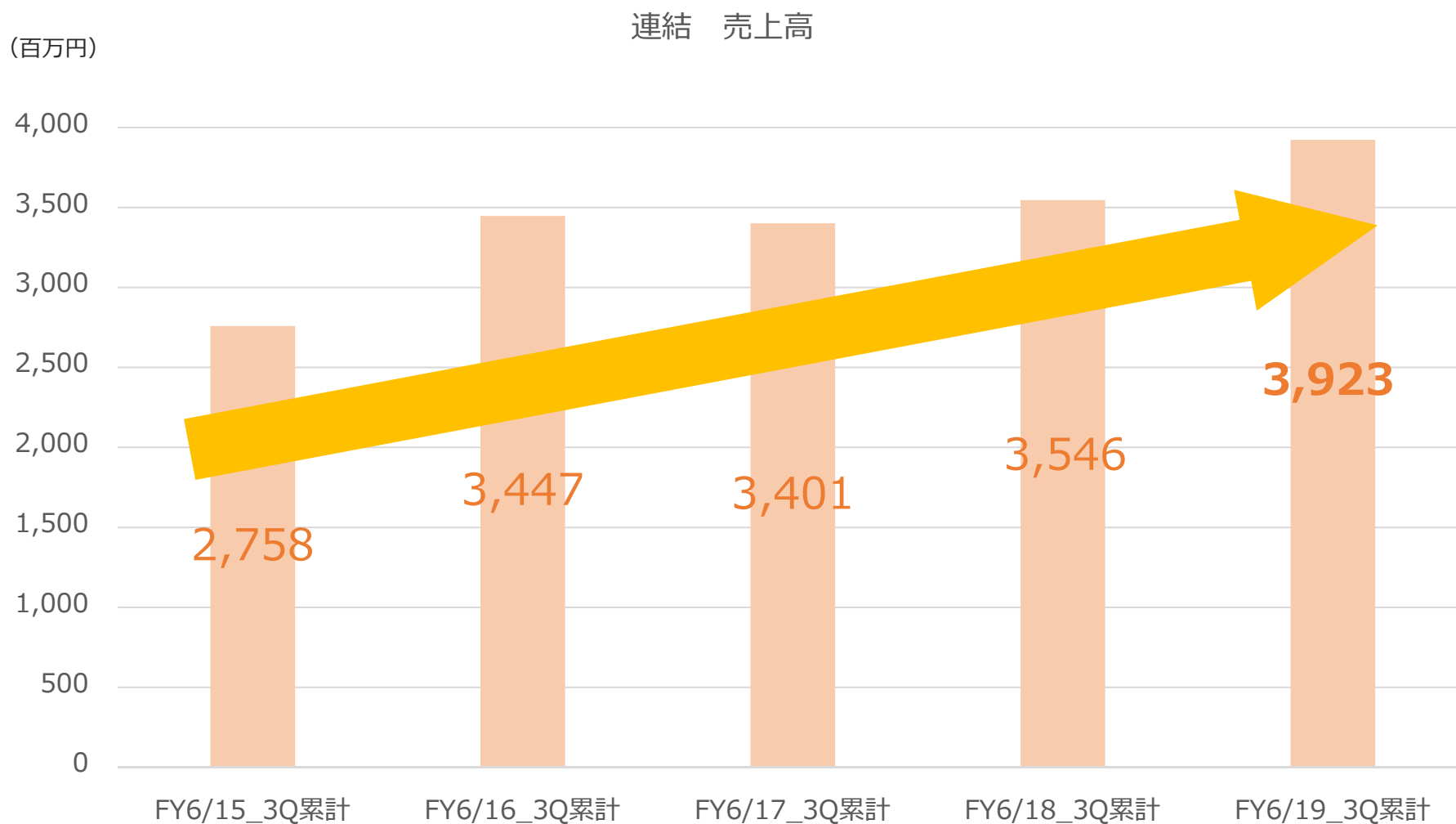
	FY6/18_ 3Q累計	FY6/19_ 3Q累計	前年同期比
売上高	3,546	3,923	 110.6%
売上原価	1,775	2,087	117.6%
売上総利益	1,771	1,835	103.6%
販売費及び一般管理費	1,448	1,454	100.4%
営業利益	322	381	 118.1%
営業利益率	9.1%	9.7%	0.6%
経常利益	335	384	 114.5%
当期純利益	87	258	 294.9%

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

## 連結の売上高は堅調、営業利益は改善傾向が継続中

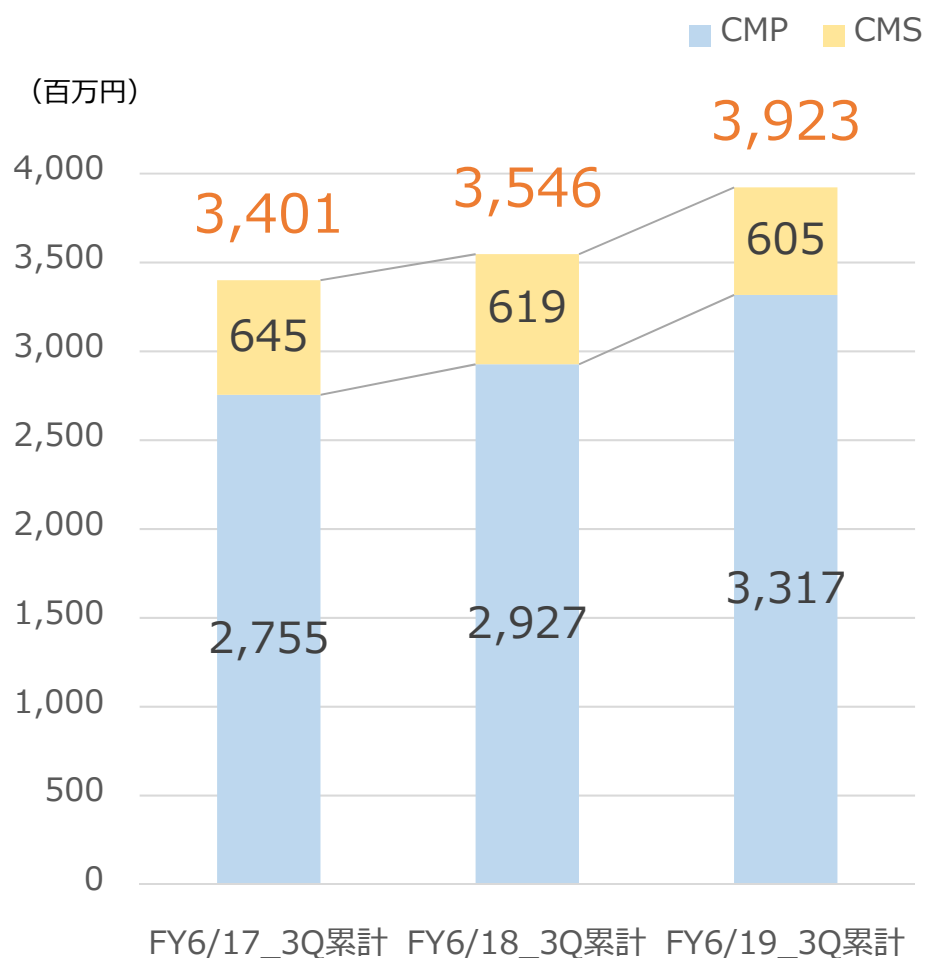


## 3Q累計の連結売上高は、前年同期比較で過去最高を更新

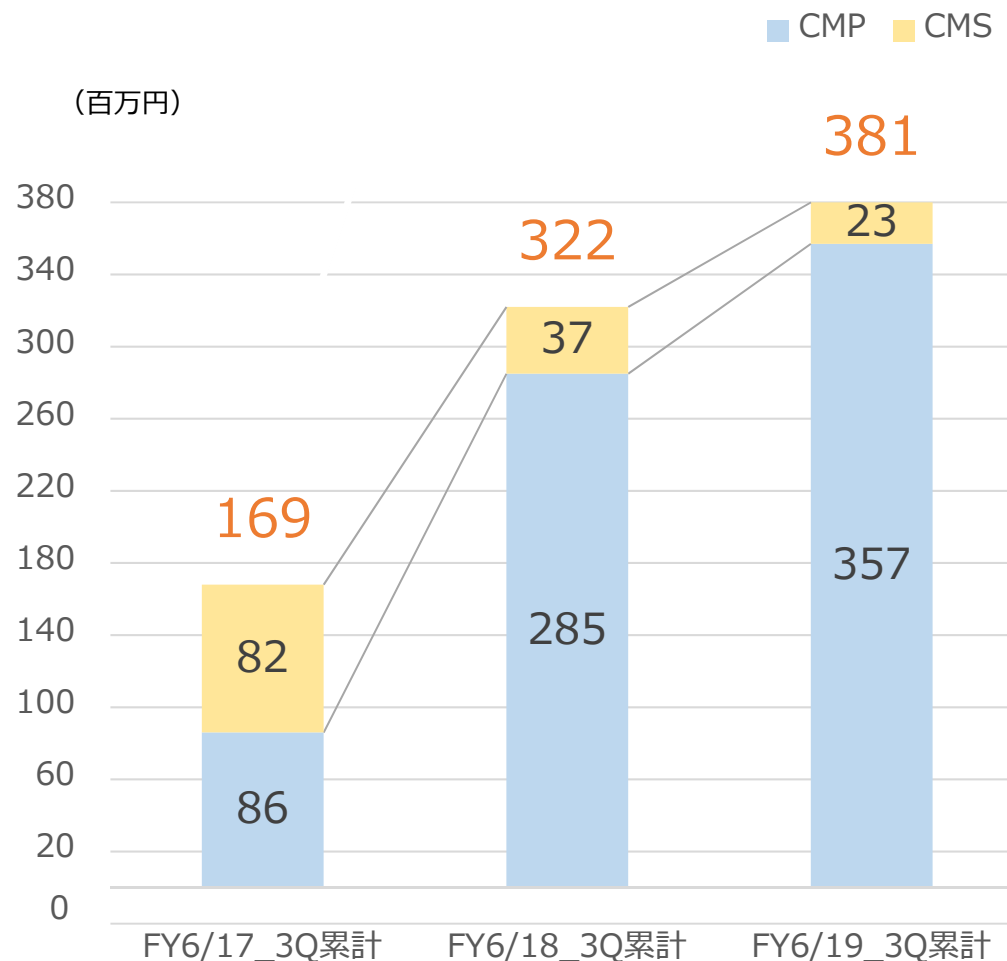


## 売上高、営業利益ともに従来どおりCMPが連結全体を牽引

連結 売上高

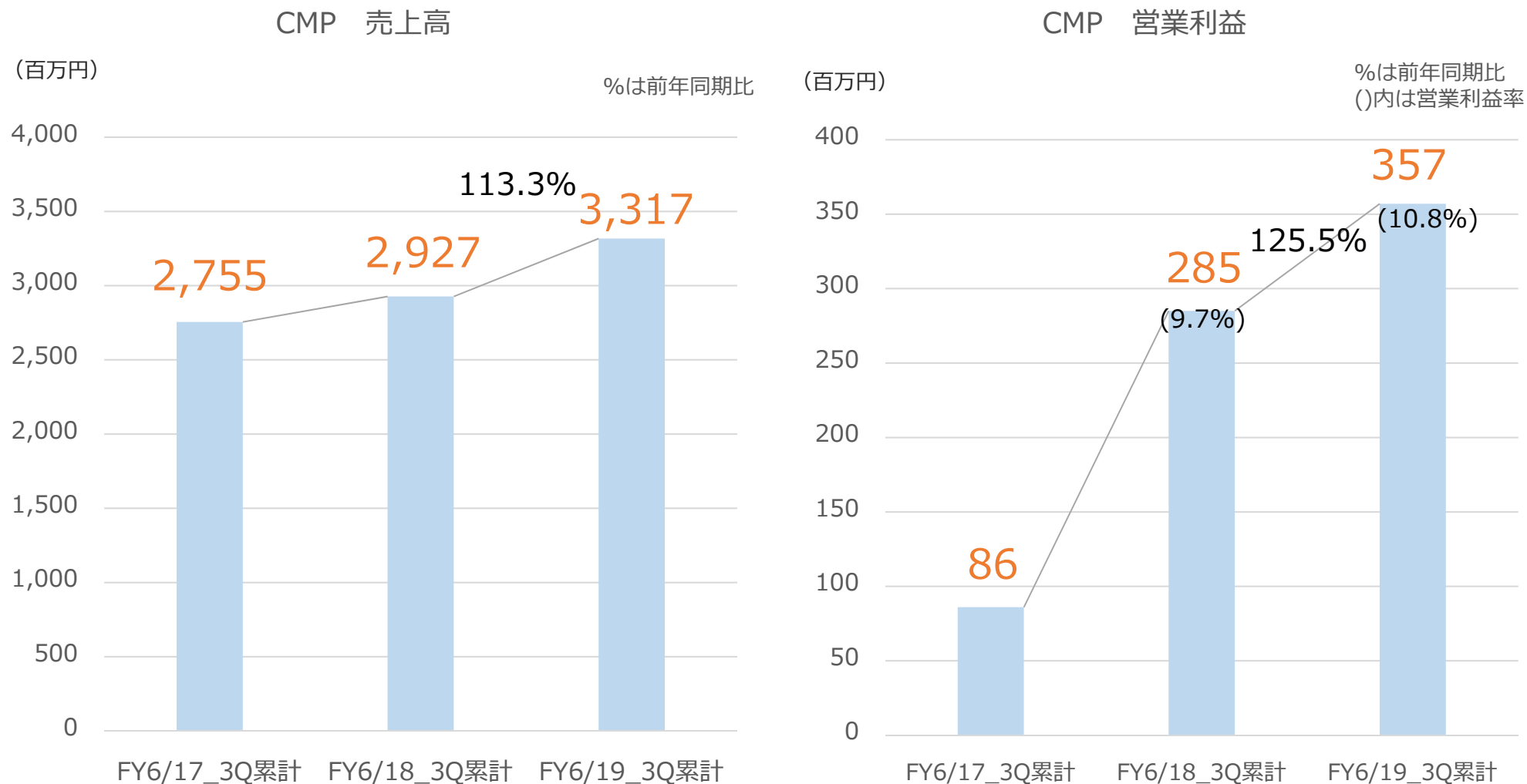


連結 営業利益



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

## 売上高は堅調に推移し、営業利益も改善を続けている

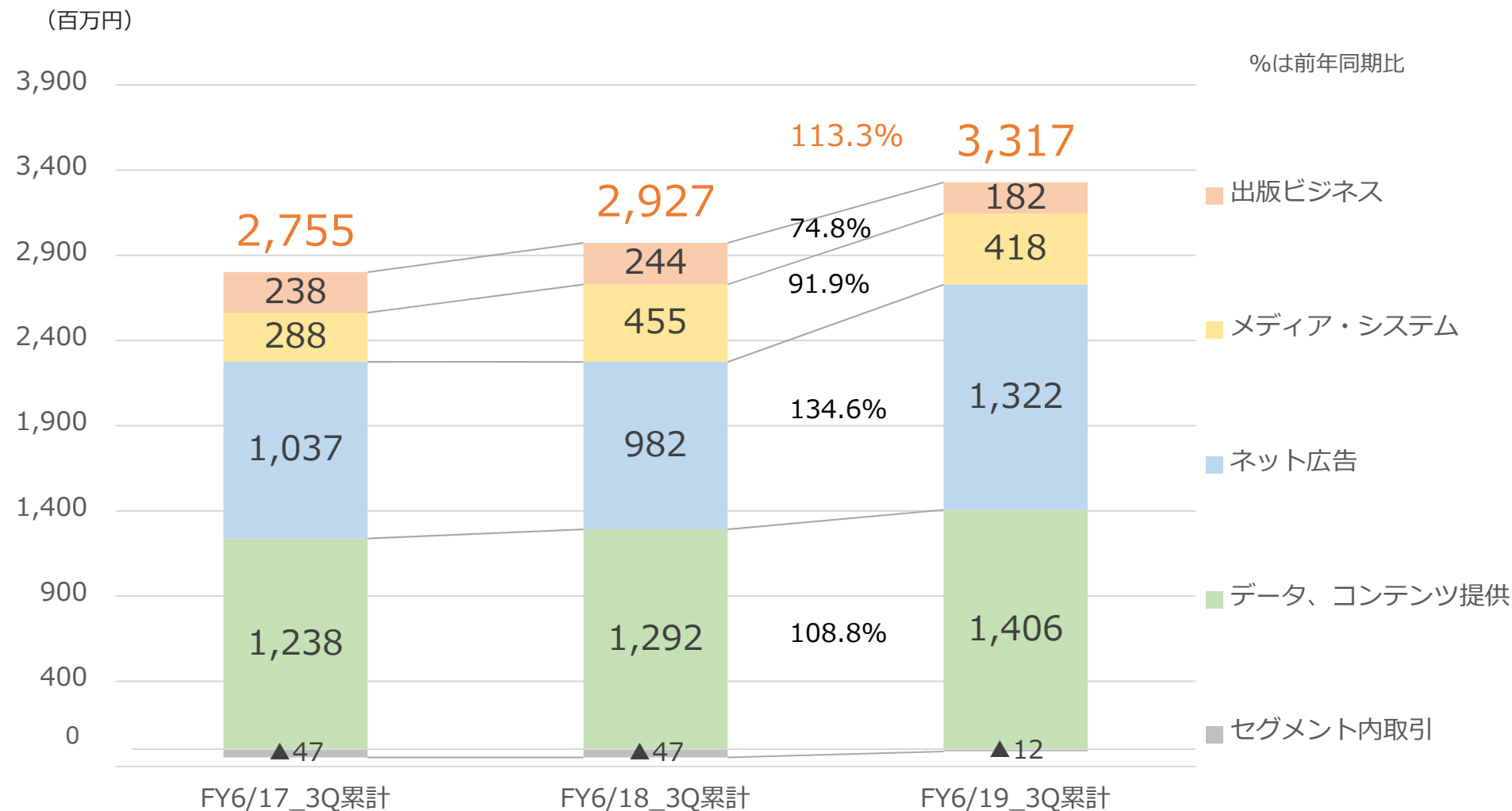


※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。



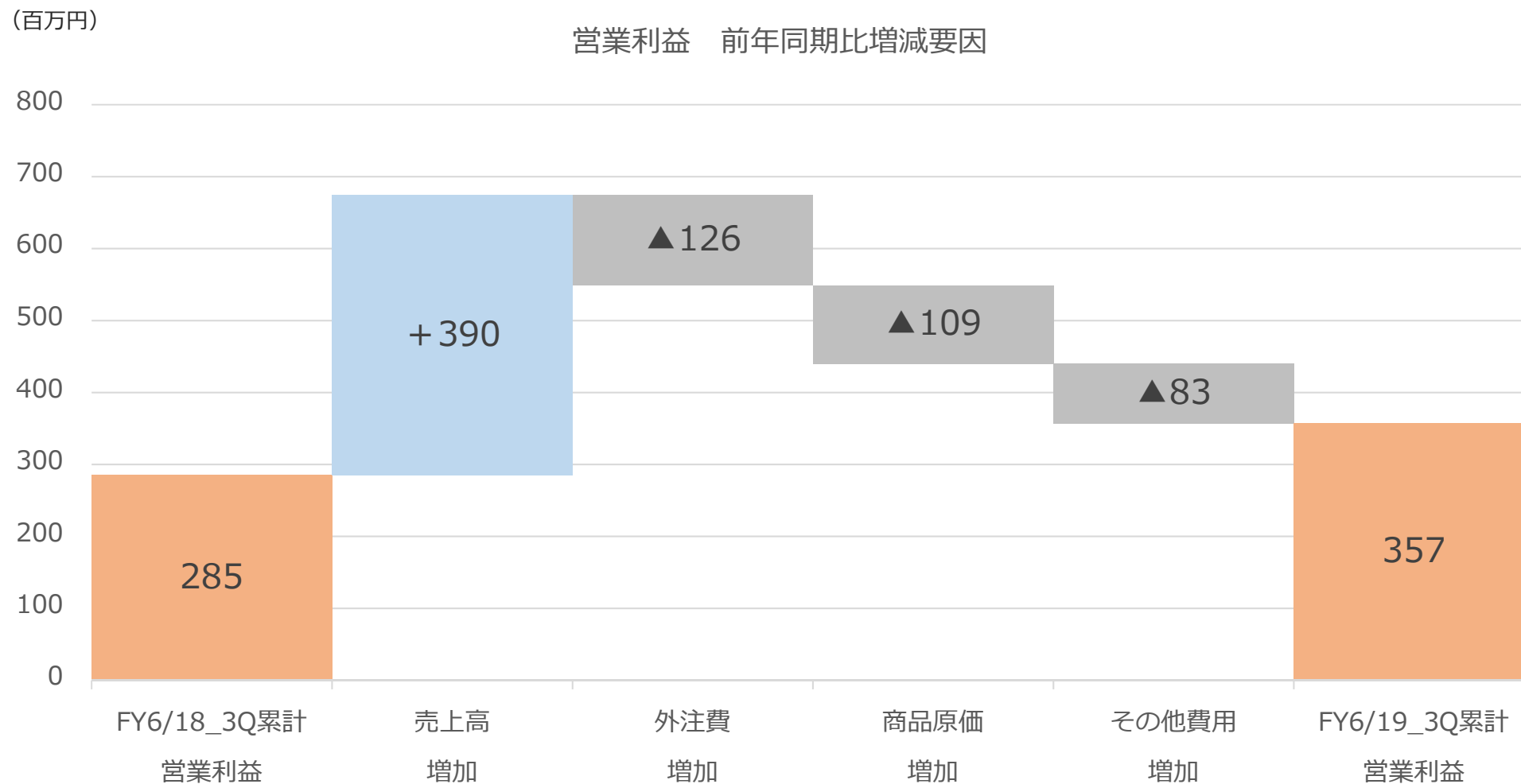
# ネット広告、データ・コンテンツ提供が増加

CMP事業 RD別売上高推移



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

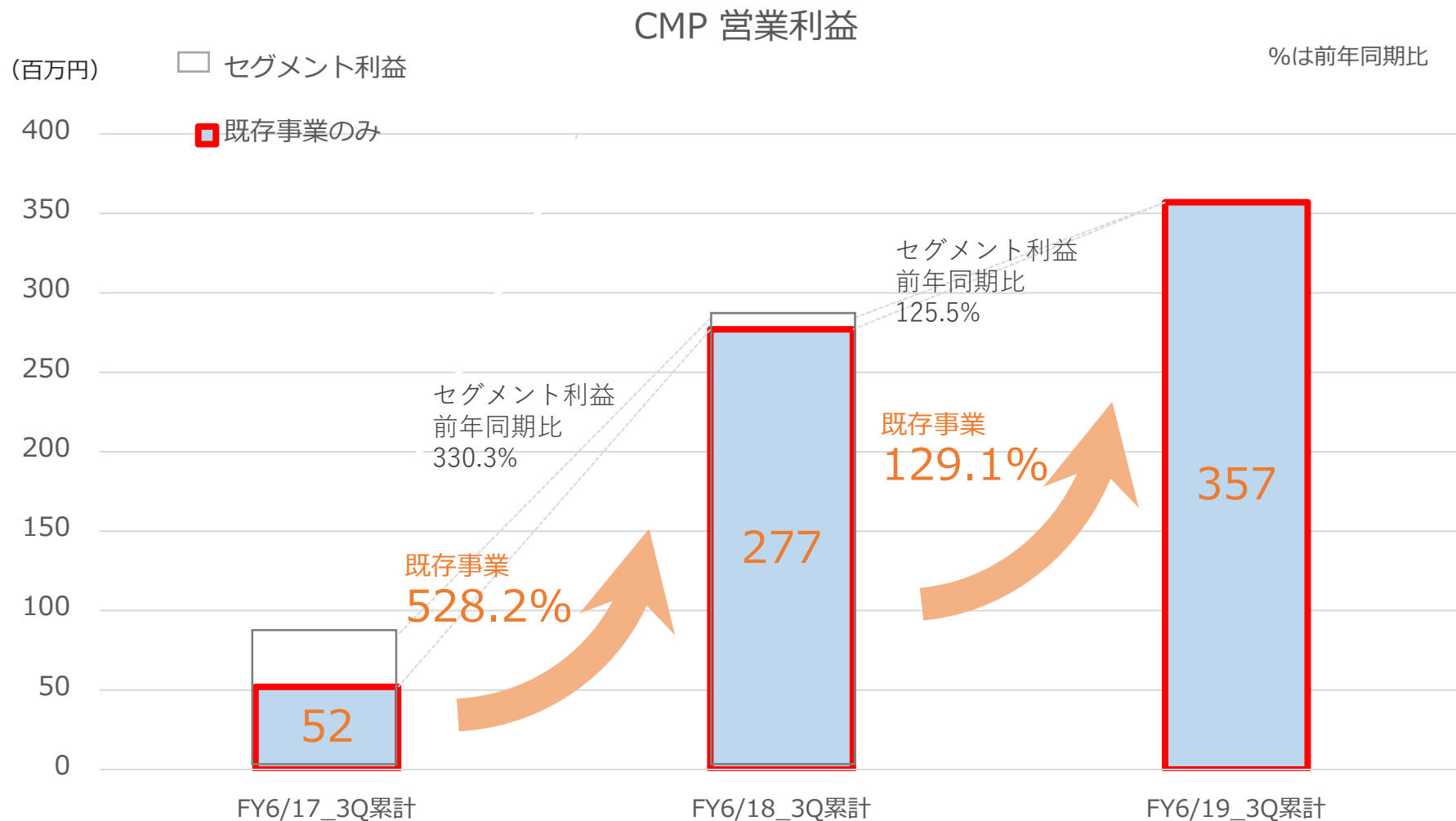
## 売上高の増加に伴い費用が増加しているが、営業利益UP



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

# 既存事業の営業利益は前年同期比129.1%と大幅に改善を続けている

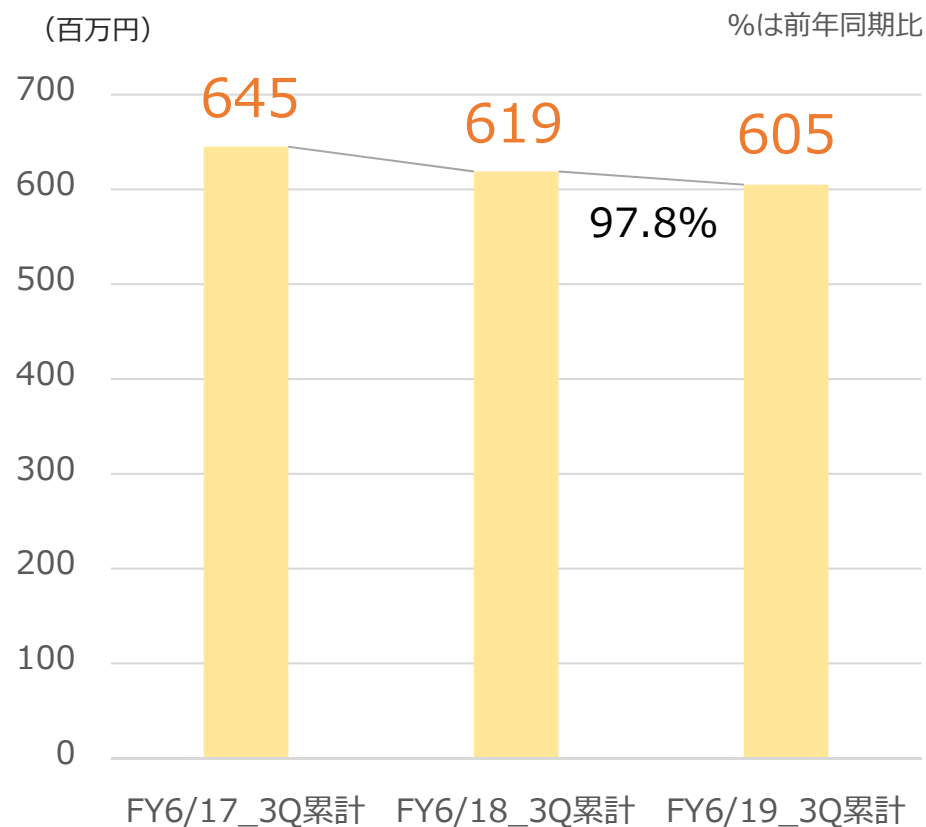
※既存事業とはFY17,18,19に譲渡、売却した事業を除き、取得、新規社内開発を含めます



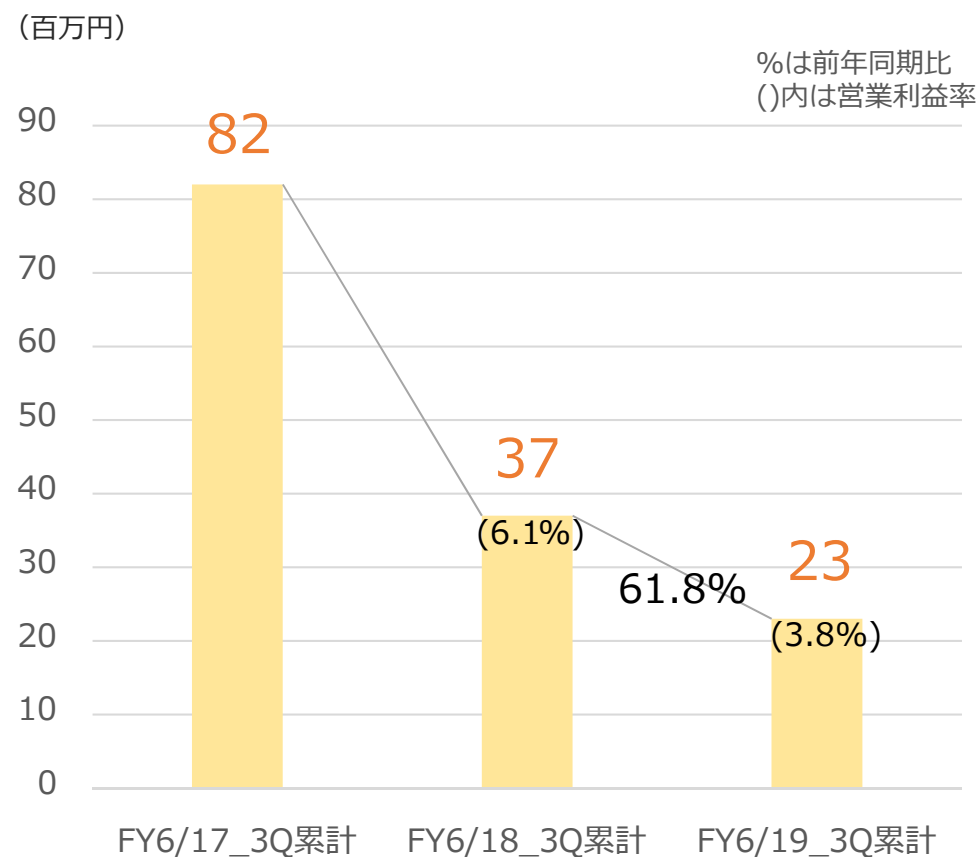
※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

## 3Qで巻き返すも、累計比較では、売上高、営業利益ともに減少

CMS 売上高

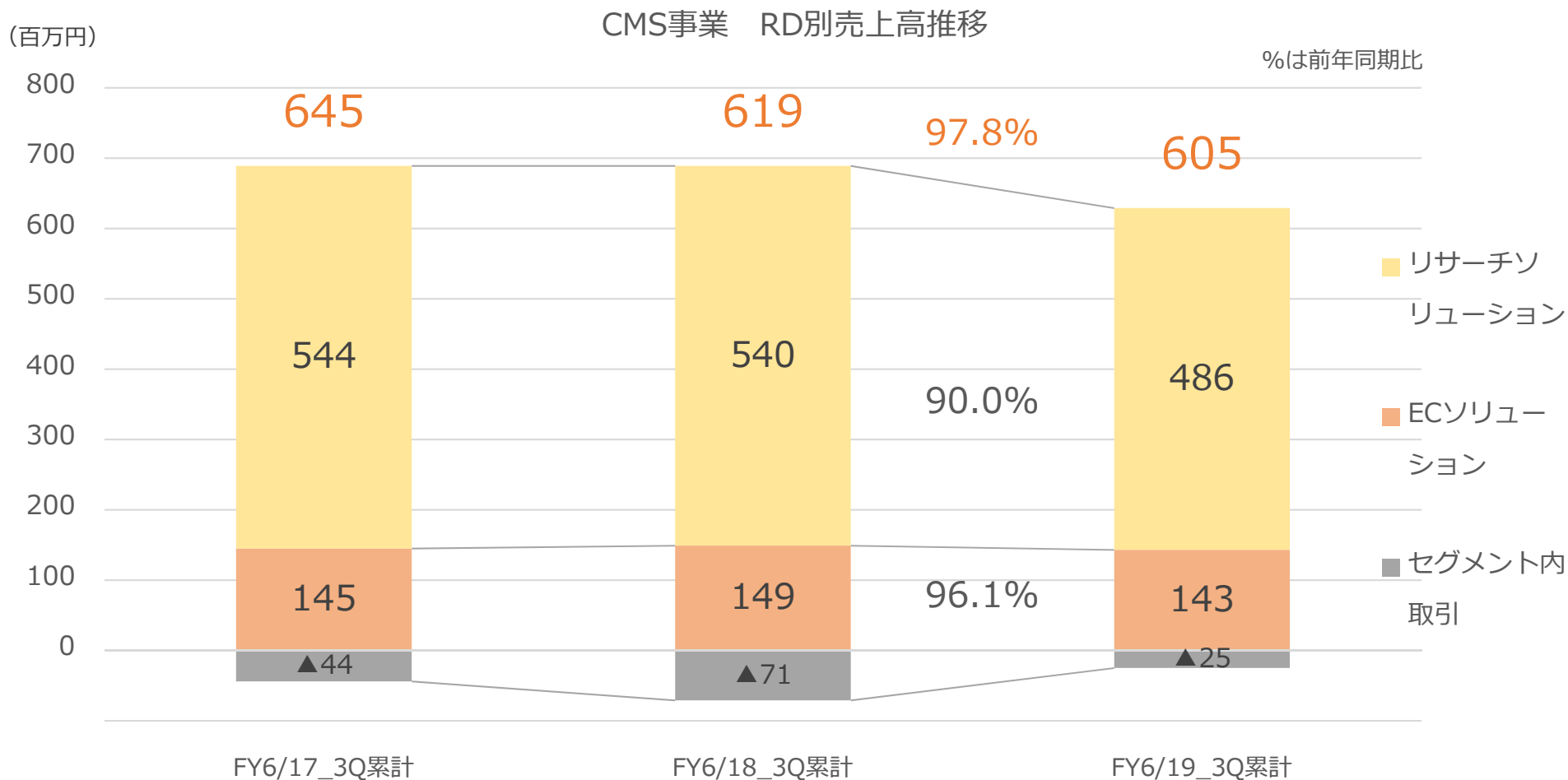


CMS 営業利益



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

# リサーチソリューションでは、海外調査案件の受注減などにより 売上高が減少



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

2月15日の自己株式の取得により純資産は減少したが、当期純利益※  
を堅調に積み上げ、利益剰余金は258百万円の増加

(百万円)

	FY6/18 期末	FY6/19 3Q末	増減額
流動資産	2,728	2,558	▲170
現金及び預金	1,870	1,453	▲417
固定資産	662	847	+185
のれん	88	171	+83
<b>資産合計</b>	<b>3,391</b>	<b>3,406</b>	<b>+15</b>
流動負債	707	837	+130
固定負債	129	141	+12
<b>負債合計</b>	<b>836</b>	<b>978</b>	<b>+142</b>
株主資本	2,505	2,366	▲139
利益剰余金	877	1,135	+258
自己株式	▲97	▲492	▲395
その他の包括利益累計額	1	2	+1
非支配株主持分	47	59	+12
<b>純資産</b>	<b>2,554</b>	<b>2,427</b>	<b>▲127</b>
<b>負債・純資産</b>	<b>3,391</b>	<b>3,406</b>	<b>+15</b>

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

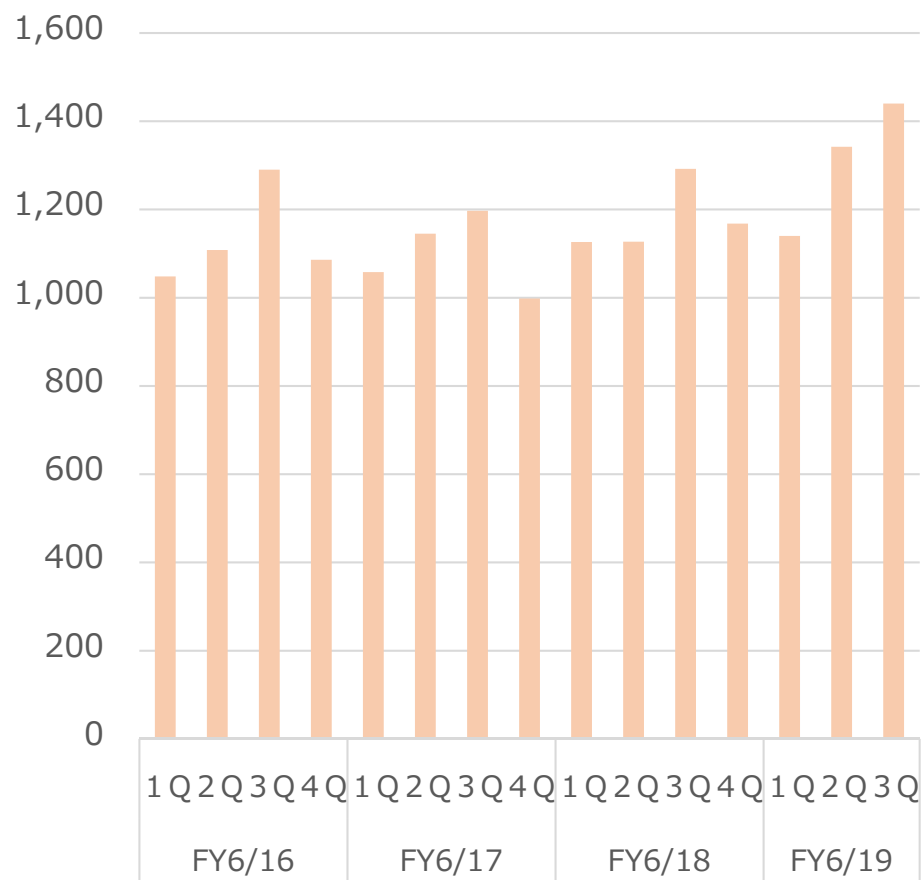
## CMPにおいて、売上高が堅調に推移し、営業利益も想定以上の改善がみられることから、通期業績予想を上方修正

(百万円)

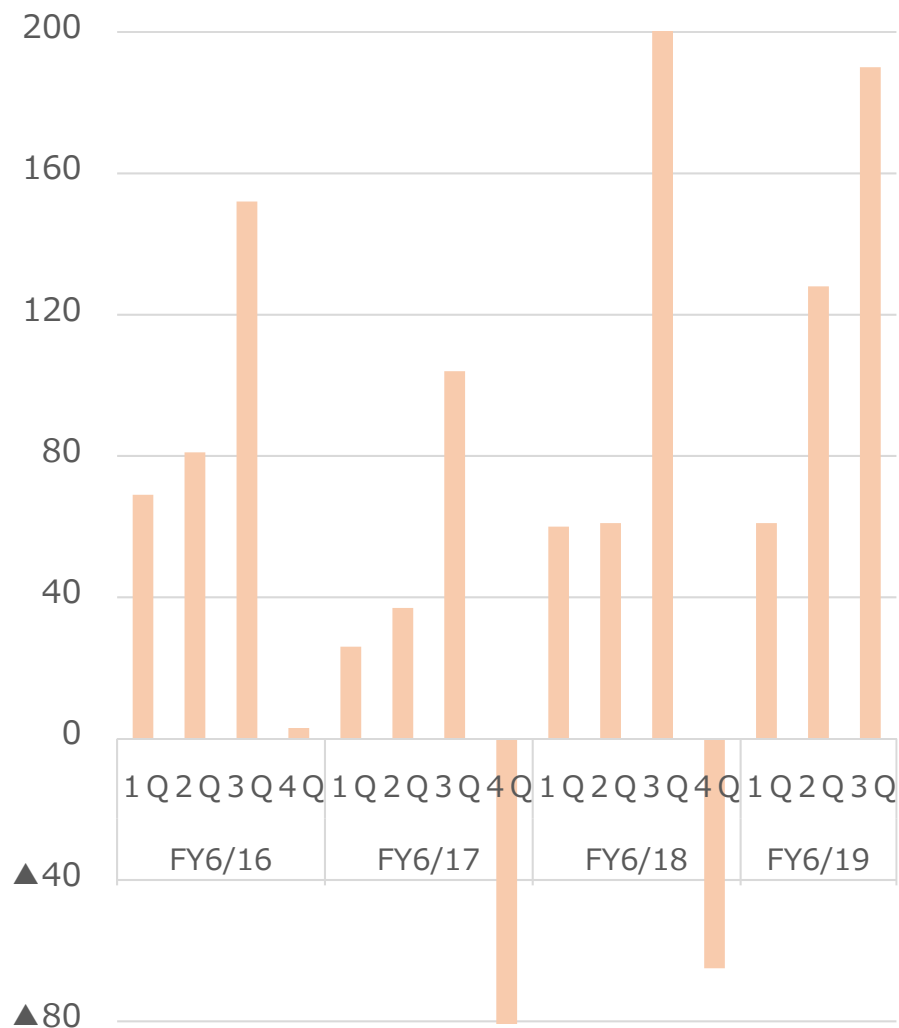
	FY6/19 通期業績予想			FY6/18 通期	
	今回予想	前回予想	前回予想比	実績	前期比
売上高	<b>4,900</b>	4,800	102.1%	4,715	103.9%
営業利益	<b>300</b>	285	105.3%	256	116.8%
経常利益	<b>300</b>	285	105.3%	269	111.5%
当期純利益	<b>180</b>	151	119.2%	50	359.1%

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

連結 売上高



連結 営業利益







① FY19\_3Q累計業績の概要 P.2

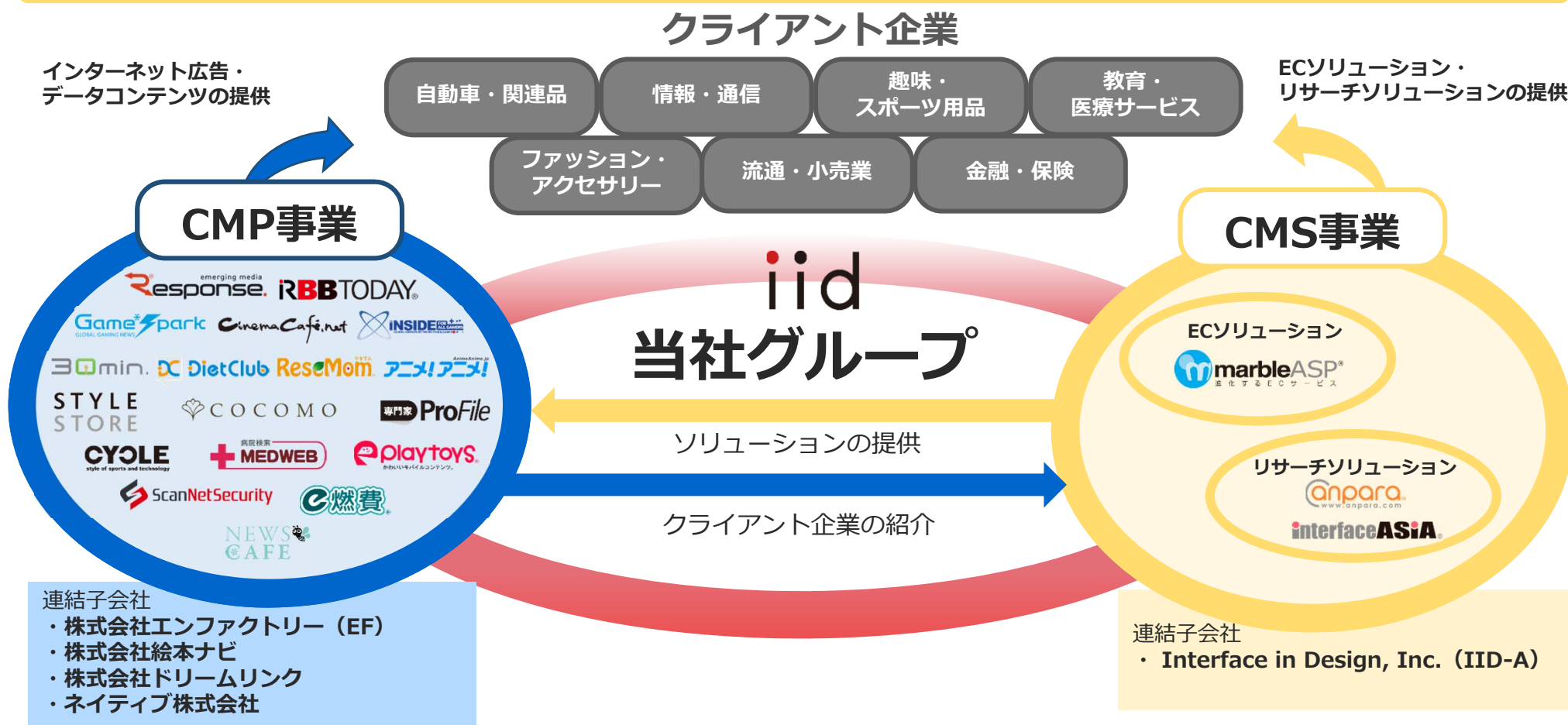
② セグメントの概要 P.16

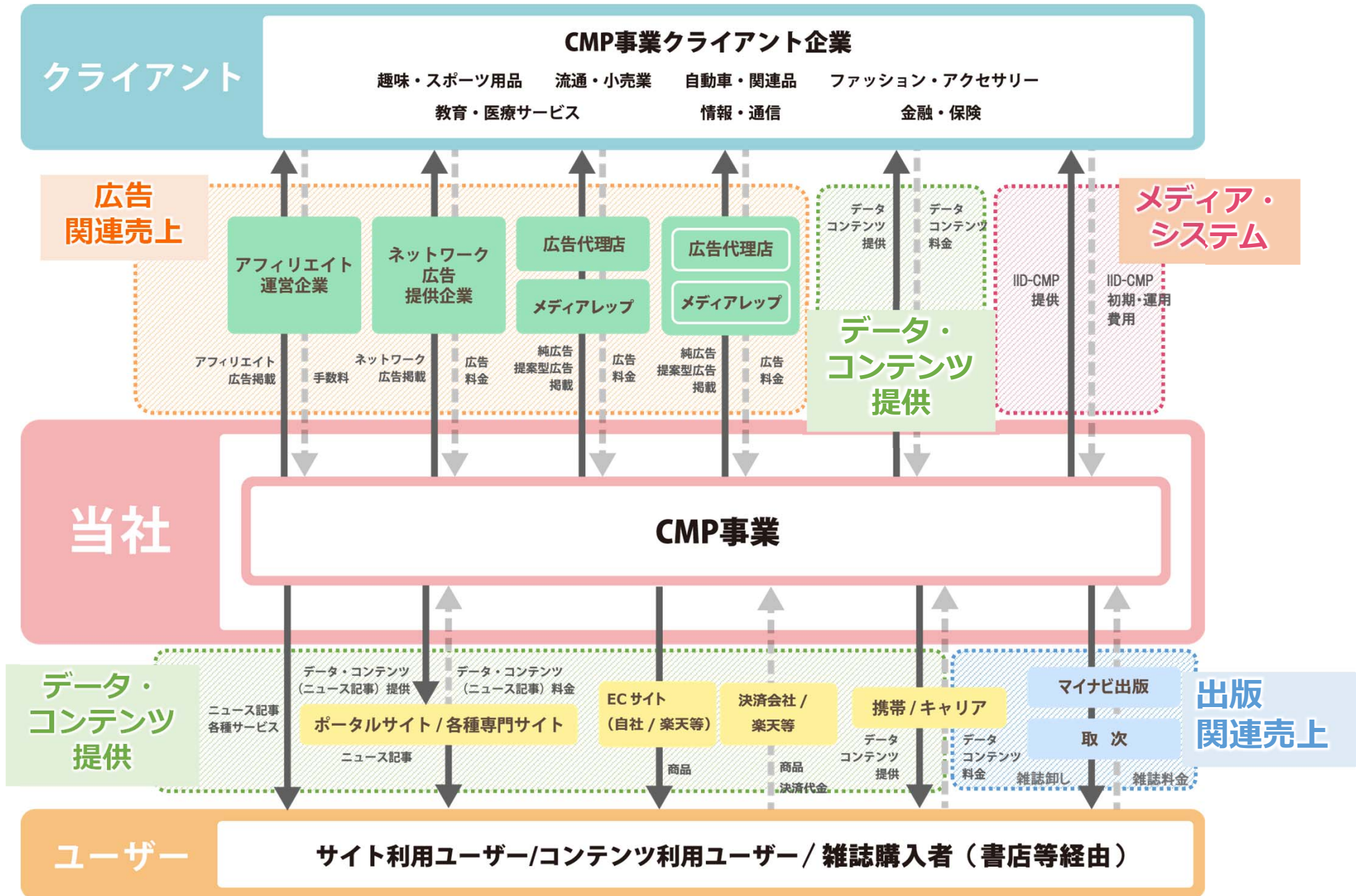
③ 基本情報 P.20

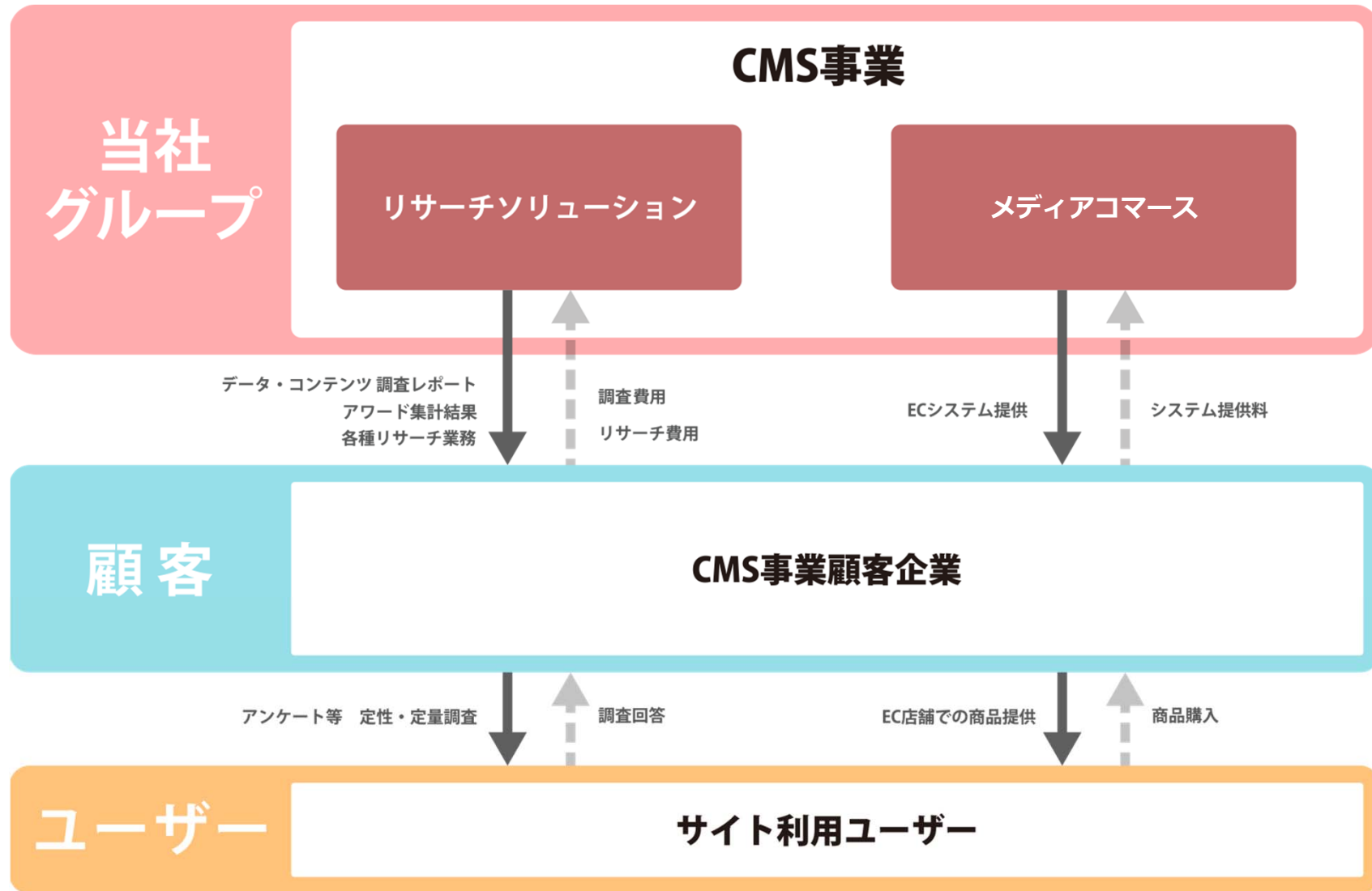
## ・ 2つのセグメントにて事業を展開

コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）：Webメディア、Webサービス運営

コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）：ソリューションを提供









① FY19\_3Q累計業績の概要 P.2

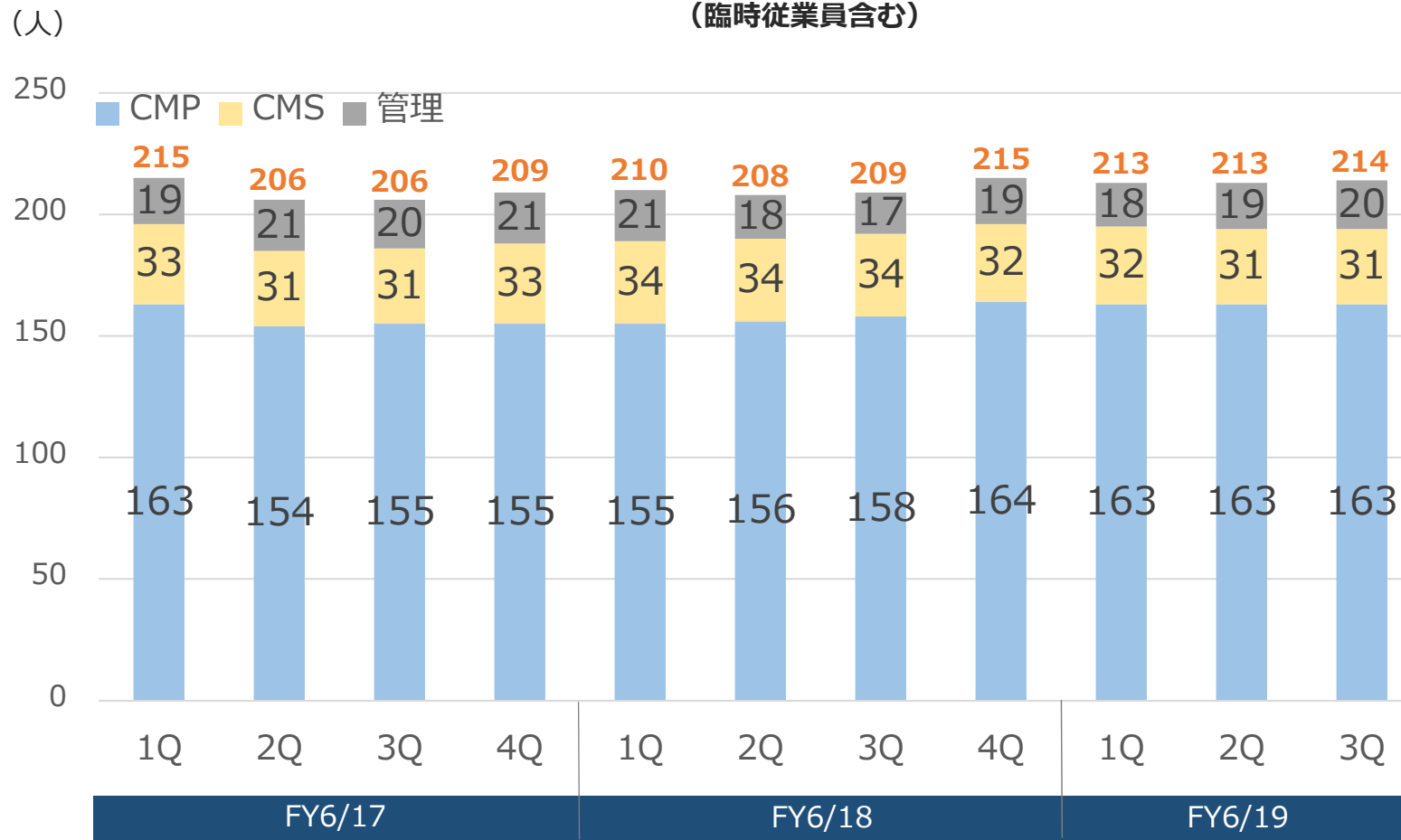
② セグメントの概要 P.16

③ 基本情報 P.20

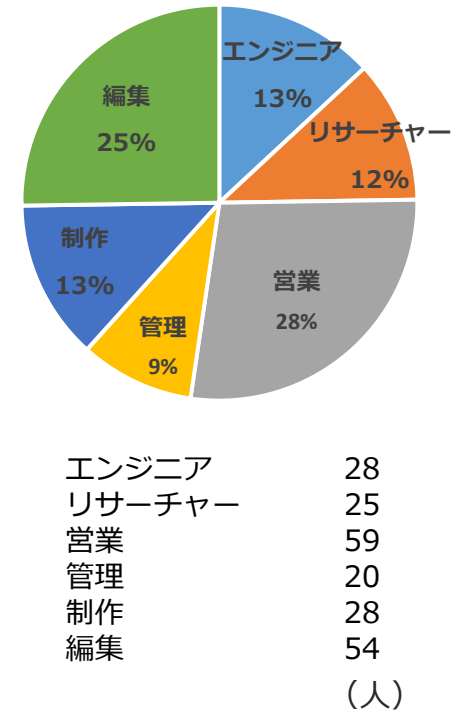
- 商号 株式会社イード (IID,Inc.) ※「IID」は“Interface In Design”の略です。
- 設立年月日 2000年4月28日
- 役員
  - 代表取締役 宮川 洋 (みやかわ ひろし)
  - 取締役 須田 亨 (すだ とおる)
  - 社外取締役 大和田 廣樹 (株式会社IOTスクエア 取締役)
  - 社外取締役 吉崎 浩一郎 (株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役)
  
  - 常勤監査役 山中 純雄
  - 社外監査役 安達 美雄 (元 株式会社大塚商会 執行役員)
  - 社外監査役 藤山 剛 (株式会社ラウンドアバウト・キャピタル 代表取締役)
- 子会社
  - 株式会社エンファクトリー (出資比率 : 83.8%)
  - Interface in Design, Inc. (同 : 100%) [所在地 : 米国ロサンゼルス]
  - 株式会社絵本ナビ (同 : 58.9%)
  - 株式会社ドリームリンク (同 : 100%)
  - ネイティブ株式会社 (同 : 84.45%)
- 従業員数 連結 : 214名 ※2019年3月末現在 (アルバイト含む)

## ・エンジニア、編集、制作で過半数以上を占める構成

-セグメント別従業員数推移-  
(臨時従業員含む)



-職種別従業員構成-  
(臨時従業員含む)

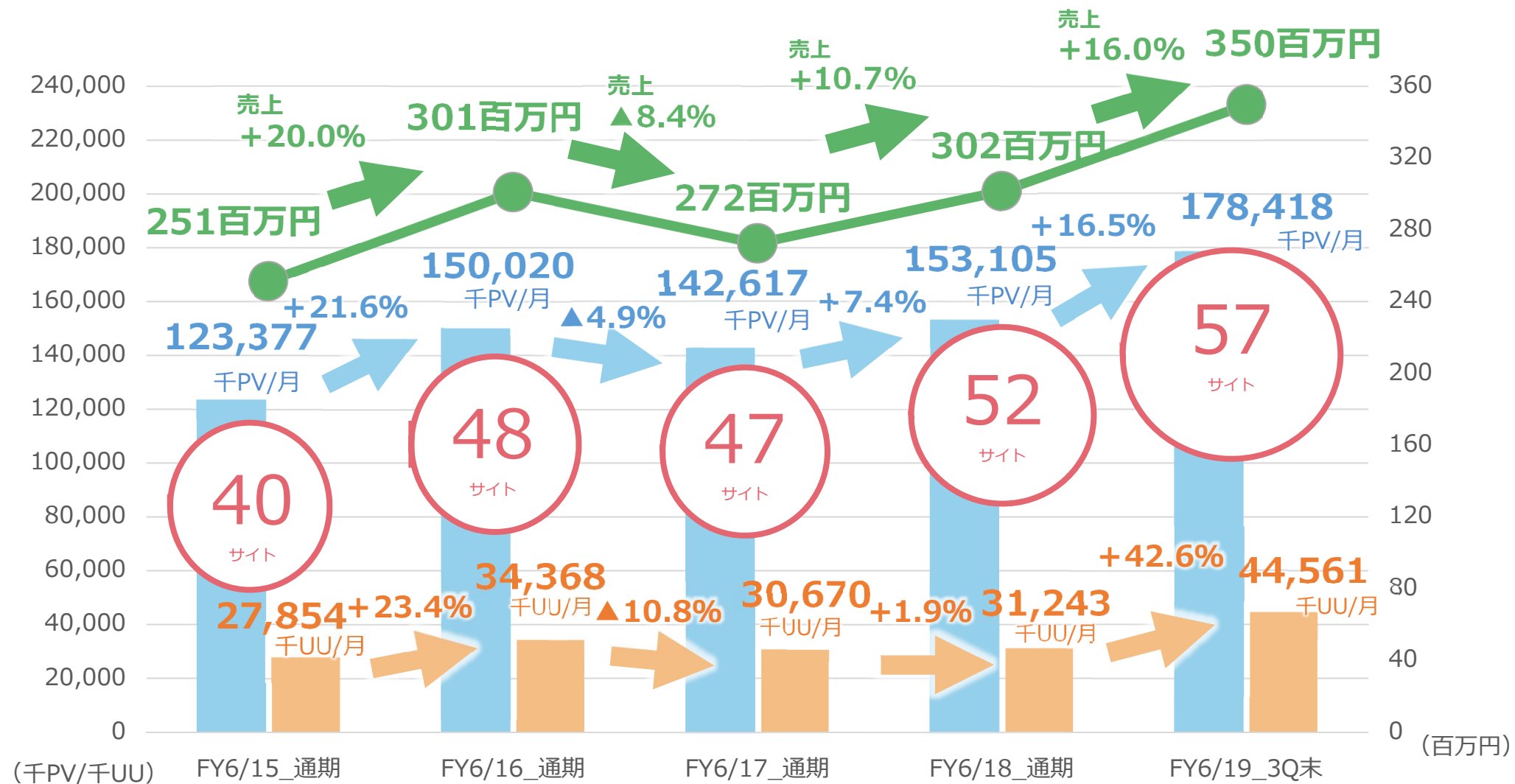


# PV/UU・サイト数・売上 推移 ※FY6/19 3Q末現在

■ PV ■ UU ※PV数、UU数は対象期間月平均値  
 ■ CMP事業（出版事業は含まない）の月平均売上

PV/UU数

CMP売上/月





## 主要運営メディア



### メディアジャンル

- IT
- セキュリティ
- リサーチ
- ユーザビリティ
- 自動車・バイク
- 燃費・環境
- エンタメ
- ゲーム
- 映画
- アニメ
- キャラクター
- スポーツ
- 教育
- 医療
- ダイエット
- マネー
- 地域情報
- 地方創生
- EC・通販
- ビジネスマッチング
- メディア

### 新規運営開始メディア(2019年1月1日~3月31日)

自動車・バイク

事業開発

## Lady Go Moto!

バイクやクルマを愛する女性に向けたライフスタイル重視の情報メディア。

メディア

事業開発



メディア運営者向けに有益な情報を提供するとともに、イベント開催などメディア運営者同士のコミュニケーションの場を提供するメディア。

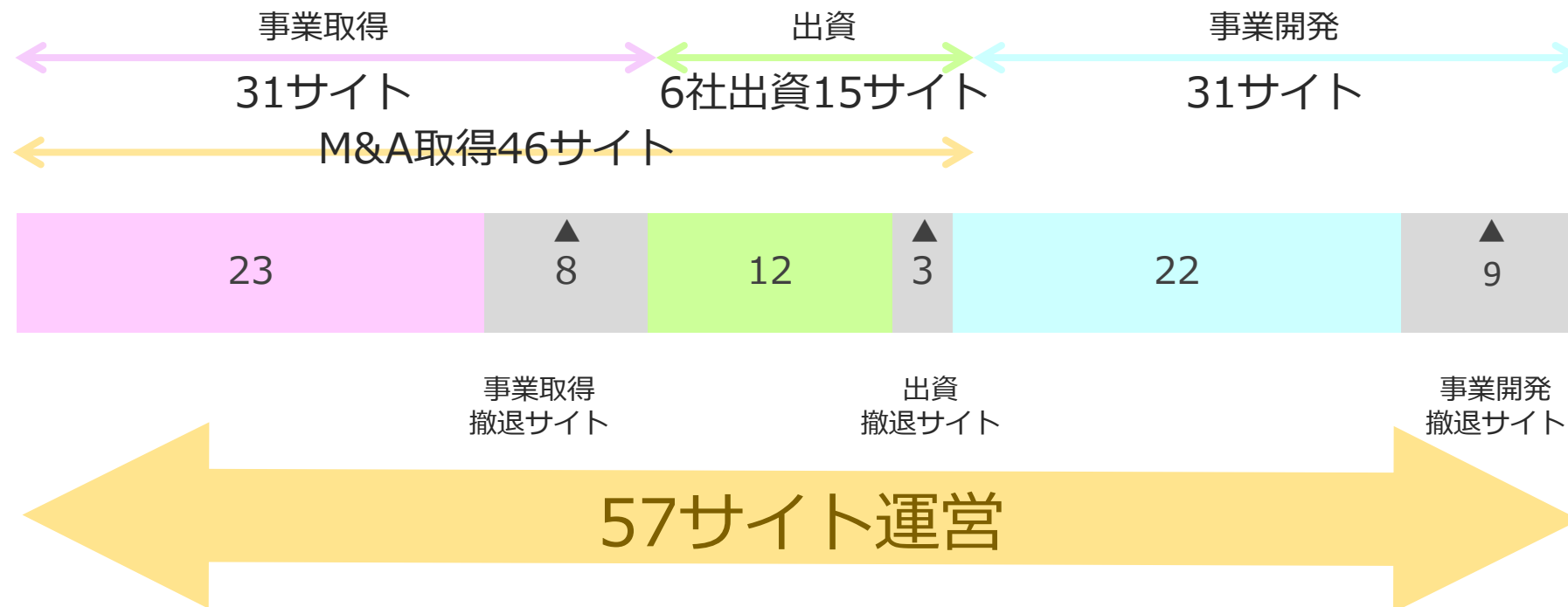
ビジネスマッチング

M&A



全国の建設業界の求人情報を掲載するメディア。

・ M&Aで46サイト取得。撤退サイトは11サイト。継続率 76.1%



● M&A実績

46サイトの取得総額は13億4,554万円。1サイト平均2,930万円で取得

事業取得総額 **6億2,719万円**

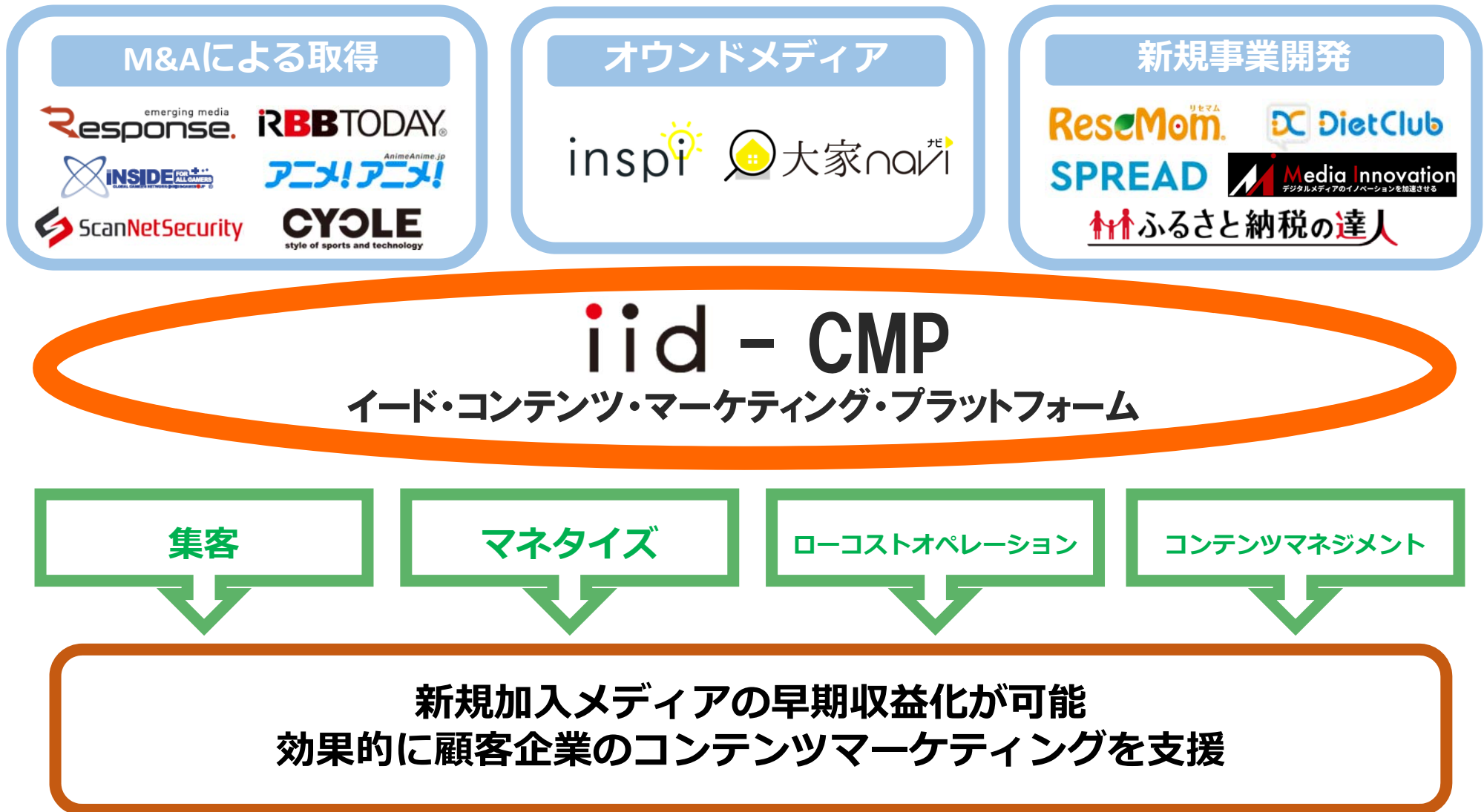
※撤退サイト含む

出資総額 **7億1,835万円**

※撤退サイト含む

※CMS事業及び出版事業は含んでおりません

・ M&Aなどで新たに加わったメディアを「iid-CMP」にて運用



## ・「iid-CMP」の4つの機能で、早期収益化を実現

### ① 集客

- ・ SEO施策
- ・ SNS対応
- ・ Webページ高速表示
- ・ スマートフォン含めた最適なユーザビリティ、ユーザーエクスペリエンス

**売上UP**

### ② マネタイズ

- ・ ネットワーク広告の最適化
- ・ 広告商品開発
- ・ 営業リソースの投入
- ・ イードメディアとのクロスセールス

**売上UP**

### ③ ローコストオペレーション

- ・ システムの共用、CPUリソース分散機能
- ・ ポータルサイトへのニュース記事提供フォーマット共有化
- ・ 記事交換機能

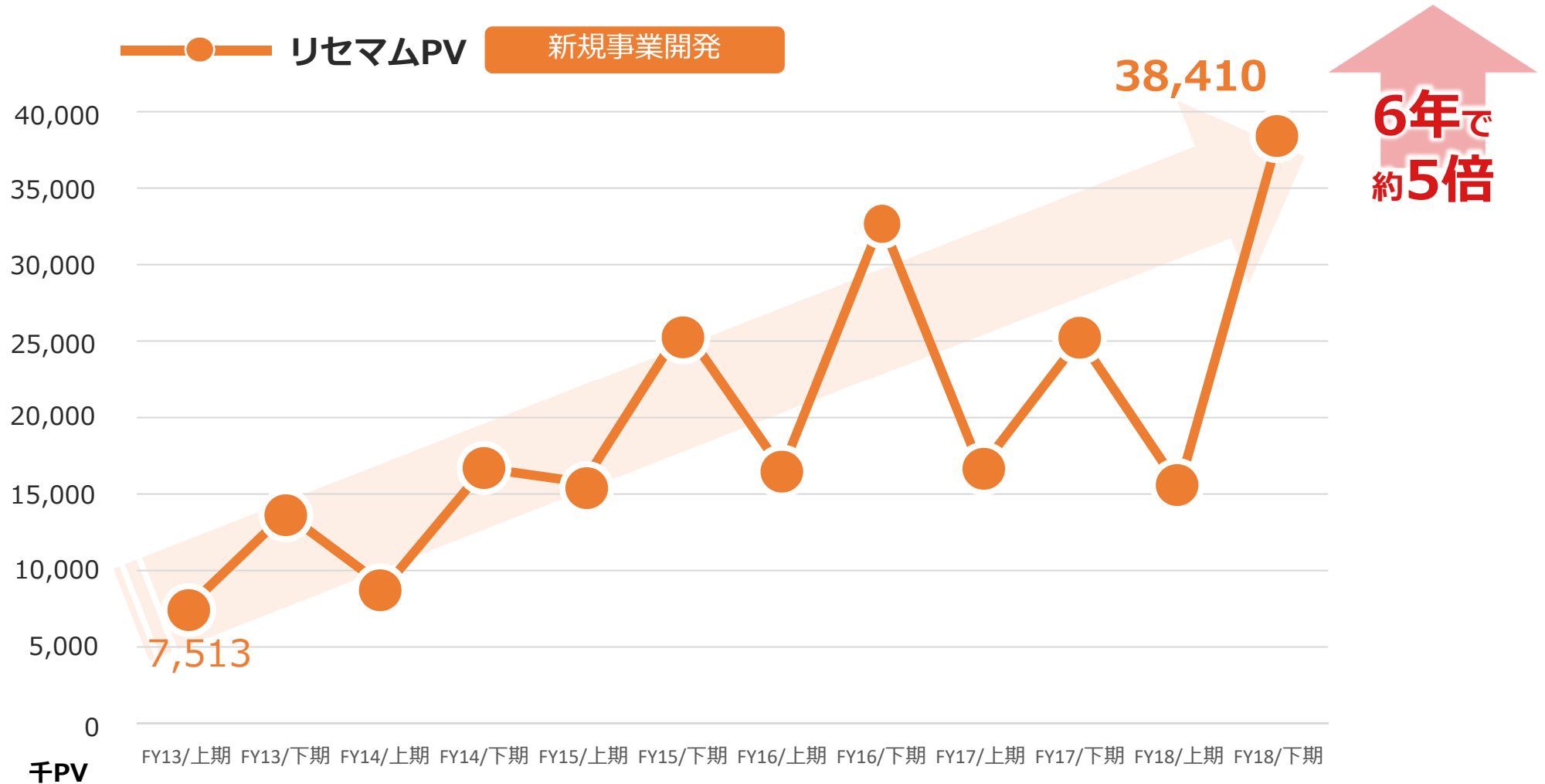
**コスト最適化**

### ④ コンテンツマネジメント

- ・ ニュース記事、ニュース写真投稿
- ・ 文章校正、類似度チェック、盗用コンテンツの公開防止

**編集効率化**

- ・「iid-CMP」上でのサイト運用によるSEO施策や記事交換機能等によりサイト規模が拡大



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

本資料に掲載されている各セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

iid

We are the User Experience Company.

---

株式会社 イード

[www.iid.co.jp](http://www.iid.co.jp)